

側弯矯正装具用CADの開発

増成 基之、若松 貴憲、高田 洋一

[川村義肢株式会社]

当社では、1998年に義肢装具製作用CAD／CAMシステムを導入し、体幹装具のモデル修正にも使用している。しかし、OMCブレース等の側弯矯正装具に関しては、腹圧をかけるための腹部形状が独特である等の要因のため、既存CADでは対応が困難であった。

そこで、側弯矯正装具特有のモデル修正が行える機能をもったCADソフトウェアを開発した開発したソフトウェアは、体幹の一部分（骨盤部等）のみを左右対称にする機能や、腹部をフラットに削りこむ機能等を有し、既存のCAD（バイオスカルプター）とのデータ互換が可能である。これにより、精度の高いモデル修正を短時間で行うことが可能となった。

口演では、開発したCADの紹介および、本CADを用いて製作した側弯矯正装具の適合結果について報告する。